

大阪大学医学部附属病院では、医学・医療の発展の為に様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんの臨床写真を使用いたします。この研究の内容を詳しく知りたい方や、臨床写真を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。

**【研究科題名】** 皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発

**【研究機関】** 大阪大学医学部附属病院皮膚科

**【研究責任者】** 藤本 学（皮膚科 教授）

**【研究代表者】** 藤澤 康弘（筑波大学皮膚科 准教授）

**【研究の目的】**

皮膚病の中には、感染症や薬疹などの救急疾患、及び皮膚癌などのように見落としや対応の遅れが致命的になることがあります。そこで、皮膚科医のみならず皮膚科へ紹介頂く一般医においてもその見極めが非常に重要となります。そのために、人工知能（AI）による自動診断システムの開発が重要と考えられ、AI の開発には多量の皮膚病の写真が必要となります。今回日本皮膚科学会が主導し、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）による研究費を財源とした皮膚病を集めた国家的なデータベースを作成する研究を開始しました。

**【研究の方法】**

大阪大学皮膚科で保管している皮膚病の写真をそのデータベースに提供することにしました。データベースには皮膚病の写真、ダーモスコープ写真、病理組織写真とその診断名、年齢、性別、診断根拠となった臨床情報、治療内容、そして転帰などの情報が紐付けされたデジタルデータとして保管されます。なお、提供前に個人を判別できる可能性のある写真（個人が特定可能な顔面全体の写真、特徴的な刺青や詳細な指紋など）を除外しますので、個人が特定できるような写真及び臨床情報は一切提供しません。

**【研究の対象】**

2000年1月1日から2019年5月31日までに当院で皮膚疾患の診断や治療を受けた患者さんです

**【研究の期間】**

実施承認後から2030年12月末まで

**【共同研究について】**

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの情報は、匿名化されて、筑波大学に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した臨床写真や臨床情報は、名前、住所などの患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護などに支障がない範囲でお答えいたします。

**【共同研究機関名・研究者名】**

研究組織は以下の様になっています。

研究代表施設：筑波大学 皮膚科 准教授 藤澤 康弘

研究参加施設一覧：

大阪大学 皮膚科 教授 藤本 学

浜松医科大学 皮膚科 教授 戸倉 新樹

東北大学 皮膚科 准教授 山崎 研志

東京大学 皮膚科 教授 佐藤 伸一

慶応義塾大学 皮膚科 教授 天谷 雅行

東京女子医科大学 東医療センター 教授 田中 勝

日本医科大学武蔵小杉病院 教授 安齋 眞一

新潟大学 皮膚科 教授 阿部 理一郎

山梨大学 皮膚科 教授 川村 龍吉

信州大学 皮膚科 教授 奥山 隆平

京都大学 皮膚科 教授 椛島 健治

高知大学 皮膚科 教授 佐野 栄紀

九州大学 皮膚科 教授 古江 増隆

熊本大学 皮膚科 教授 尹 浩信

琉球大学 皮膚科 教授 高橋 健造

慶応義塾大学 医療政策・管理学 宮田 裕章

東北大学 東北メディカルメガバンク機構 教授 長崎 正朗

理化学研究所 革新知能統合研究センター病理情報学ユニット リーダー

理化学研究所 革新知能統合研究センター遺伝統計学チーム リーダー

国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系 教授 合田 憲人

国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授 佐藤 眞一

東京大学 附属病院 教授 大江 和彦

東京農工大学 工学研究院 教授 清水 昭伸

**【お問い合わせ先】**

大阪大学医学部附属病院皮膚科 花岡 佑真

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-2

Tel: 06-6879-3031